

真庭SDGsパートナー宣言書

企業・団体名 株式会社まちと学びのイノベーション研究所
 代表者名 代表取締役 原口 誠

次のとおり真庭市とともに持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献することを宣言します。

1 関係するSDGs目標（ゴール）（○を入れてください。）複数選択可

(①貧困)	<input type="checkbox"/>	(②飢餓)	<input type="checkbox"/>	(③保健)	<input type="checkbox"/>	(④教育)	<input type="checkbox"/>
(⑤ジェンダー)	<input type="checkbox"/>	(⑥水・衛生)	<input type="checkbox"/>	(⑦エネルギー)	<input type="checkbox"/>	(⑧成長・雇用)	<input type="checkbox"/>
(⑨イノベーション)	<input type="checkbox"/>	(⑩不平等)	<input type="checkbox"/>	(⑪都市)	<input type="checkbox"/>	(⑫生産・消費)	<input type="checkbox"/>
(⑬気候変動)	<input type="checkbox"/>	(⑭海洋資源)	<input type="checkbox"/>	(⑮陸上資源)	<input type="checkbox"/>	(⑯平和)	<input type="checkbox"/>
(⑰実施手段)	<input type="checkbox"/>						

2 持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献する内容

1. 高等教育の無償化を実現するための行政への政策提案
2. データサイエンスによる企業への財・資本分配、行政への政策提案
3. データサイエンスによる健康データの可視化、政策提案
4. 地域教育プラットフォーム構築とデータサイエンスによる個別最適化学習の推進
5. グローバル基準のジェンダー教育の推進
6. 環境衛生に関する ESG 投資活動の推進
7. 自然再生エネルギー需要・供給に関する教育推進
8. データサイエンス分野の人材育成や企業 DX 推進支援による新しい雇用や消費の実現
9. 企業の眠れるデータ分析の中から生まれるイノベーションの方法論を一般化して公共に還元
10. 初等教育から法教育を実施するための行政に関する提案
11. まちと学びのイノベーション研究所の理念をデジタルツインで実現するためのプラットフォームの構築
12. 製造業における製品欠陥の未然防止を検知するデータドリブンのシステムの構築
13. CO2 吸収のための森林資源の適正管理に関する政策の行政に対する提言
14. 旭川水系の流域の水質を調査するセンサーを設置して解析し、汚染対策を行政に提言
15. 野生動物の生息状況をセンサーとドローンによって明らかにし野生動物との共生対策を提言
16. データサイエンス・法・経営を三位一体的に統合した平和教育の推進
17. まちと学びの官民連携のプラットフォームを構築することによって実現

企業・団体の事業等において、持続可能な開発目標（SDGs）の達成にどのように貢献するか、1で○を入れたSDGs目標（ゴール）の達成にどのように貢献するかなどを記載してください。